



平成 29 年 1 月 31 日

各 位

上場会社名 トッパン・フォームズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂田 甲一
 (コード番号 7862 東証第1部)
 問合せ先責任者 取締役財務本部長 福島 啓太郎
 (TEL 03-6253-5720)

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 4 月 28 日に公表しました平成 29 年 3 月期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	275,000	14,000	14,700	9,400	84.69
今回発表予想(B)	258,000	9,300	9,800	5,700	51.35
増減額(B - A)	17,000	4,700	4,900	3,700	
増減率(%)	6.2%	33.6%	33.3%	39.4%	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	273,217	13,674	14,592	9,360	84.33

上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

2. 修正の理由

売上高につきましては、拡販に注力しているペーパーメディアとITを組み合わせた当社独自の新サービスの当連結会計年度の業績への貢献が限定的に留まる見通しとなったことに加え、一部得意先における大型案件の縮小が想定よりも速く進んだことなどにより、当初の予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、製造拠点の統廃合の推進や、自動化による生産効率の改善など、徹底した製造コストの削減を図りましたが、前述の売上高減少に伴う利益減や、今後の需要拡大を見据えて強化を進めているIT分野における開発費用の増大などの影響により、当初の予想を下回る見込みとなりました。それに伴い経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も下回る見込みとなりました。

こうした状況を踏まえ、当社グループにおいては持続的な成長を実現していくために、競争力強化のための事業投資や、ITを活用した高付加価値で収益性の高い新サービス・新事業の展開を加速させるとともに、さらなる製造拠点の集約や、当社グループの再編、人員配置の最適化を含めた構造改革を推し進め、企業価値のさらなる向上を図ってまいります。

なお平成 29 年 3 月期の配当予想について変更はありません。

以上